



新機能搭載で、ビジネススタイルをさらに進化させる  
NEWタブレットPC。



Presentation



Meeting



Mobile



dynabook



M200

この新しい自由とスピードが、  
すべてのビジネスシーンを“ 情報活用シーン ”に変える。

東芝のタブレットPCは、生まれ変わりました。

より直感的なペン入力が可能となり、

一瞬のアクションで画面表示を切り替えるなど、あらゆる操作がフレキシブル。

この新しい自由とスピードが、すべてのビジネスシーンを鮮やかに

“ 情報活用シーン ”へと変えていきます。



# 東芝がモバイルシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Tablet PC Edition

ペン入力が最大限に活かせる「Microsoft® Office OneNote™」搭載。

重ね書き入力や枠なし入力ができる「TOSHIBA InputAid」を搭載。

映像や細かい文字も鮮明な「12.1型 SXGA+ 低温ポリシリコン TFT液晶」搭載。

高性能グラフィックアクセラレータ「NVIDIA® GeForce™ FX Go5200」搭載。

手書きサインでWindows®ログオン、セキュリティも強化「東芝サインログオン」。

画面の縦横表示切り替えなどが簡単に行える「加速度センサー」内蔵。



dynamobook SS M200 140L/2X( 型番: PPM2014L2PGT ) 本体標準価格: 381,200円( 税別 )

OS	テクノロジー	HDD	メモリ	通信	ディスプレイ	グラフィックアクセラレータ	インタフェース	軽さ	バッテリー駆動時間
Windows® XP Tablet PC Edition Service Pack 1	Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー ・Intel® Pentium® Mプロセッサ1.40GHz ・統合型Intel® PRO Wirelessネットワーク・コネクション ・Intel® 855PMチップセット	60GB	512MB PC2700対応 DDR SDRAM (最大2GB)	ワイヤレスLAN (IEEE802.11b) ブロードバンド対応LAN 世界61地域対応モデム	12.1型 SXGA+ 低温ポリシリコンTFT液晶 (1,400x1,050ドット)	NVIDIA® GeForce™ FX Go5200	USB2.0×2 PCカードスロット SDカードスロット	約2.1kg	約5時間*

\* JEITA測定法1.0による値

## Windows® XP Tablet PC Edition 搭載

Windows® XP Professionalのフル機能にペン操作が行える機能を追加した、先進プラットフォームです。Windows® XPの情報保護機能やファイルシステム暗号化のセキュリティ機能、そして管理の容易な導入テクノロジーとポリシーを備えています。

## プレゼンテーション効果抜群。 「加速度センサー」で、画面表示がワンタッチで切り替わる。

ラップトップモードからタブレットモードへ、横長画面から縦長画面へ、自由にスタイルを変えるタブレットPCが、さらに簡単で使いやすくなりました。ワンタッチで画面表示を切り替えられる「加速度センサー」を内蔵しており、プレゼンテーションがスムーズに行えます。



液晶パネルが回転すると、  
「加速度センサー」が動きをキャッチし、  
ワンタッチで画面表示を切り替えます。

dynabook SS M200は、液晶パネルの回転に合わせて、画面表示を180度、90度と自由自在に切り替えることができます。しかも「ESC/画面回転ボタン」を押せば、液晶画面の縦/横どちらを下にして使っているかを「加速度センサー」が検知して、自動的に画面の向きを調整します\*1。この機能により、画面上での説明やプレゼンテーション時にスムーズな画面切り替えが可能となり、効果的に使用できます。また、「東芝加速度センサーユーティリティ」の設定を有効にしている場合には、PC本体を10cmほど縦に振り上げたり、左右に振ることで、あらかじめ設定したアプリケーションの起動が行えます\*2。

\*1: 「TOSHIBA Rotation Utility」を有効に設定している場合。

\*2: インジケータの「Disk LED」が点滅中は、ハードディスクがアクセス中なので本体を揺らさないでください。



「ESC/画面回転ボタン」を押すと画面の向きを調整

## 「メモを取る、貼り付ける、整理する」が自由自在。

あらゆる時と場所が情報活用シーンに。

最新デジタルノートアプリケーション「Office OneNote™ 2003」



### Business Style 1

Aさんはアイデアやメモを残すとき、付箋をよく使います。欠点は、はがれ落ちたり、なくしたりしてしまうこと。それと人に渡すときには別の紙に書き換えてあげなくてはいけないこと。付箋の代わりになる便利なものって、ないでしょうか。

#### そんな時、この機能

文字でもスケッチでも、  
思いついたことを自由なカタチでメモできる。

たとえば会議中や作業中に、ふと思いついたアイデア。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」を使えば、そのアイデアをPC画面の好きな場所にメモとして書き留めておけます。キーボードによる文字入力や、マウスなどを使用した手書き入力にも対応し、地図やスケッチなども手軽にメモできます。また、メモをメールで送るときにはHTMLに自動変換されるので手間がかからず便利です。

\*別途Microsoft® Outlook® 2003が必要となります。



タブレットペンを使って、メモや図を入力。

### Business Style 3

Cさんは商談中や会議中にアイデアが浮かぶことがよくあります。浮かんだアイデアは忘れないうちに、どこにでも書き込むクセがありますが、あとからどこに書き込んだか忘れたり、あるいは書き込みそのものをなくしてしまうこともよくありました。

#### そんな時、この機能

集めたメモを分かりやすく整理したり、  
すばやく簡単に検索できる。

せっかくのメモも、あちらこちらに散らばって役に立ちません。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」は、メモの内容別にノートフラグをつけて分かりやすく整理したり、紙のメモのようにパラパラとめくる感じで見直したり、キーワードで情報を検索することも簡単にできます。



ノートフラグをつけてメモを整理。  
情報の並び替えや選択も簡単。

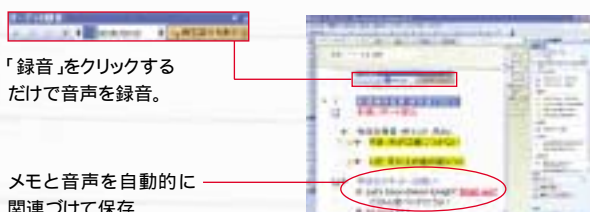
### Business Style 2

Bさんは小型テープレコーダを使って会議や取材を録音しています。またプランやコンセプトなどが浮かんだとき、メモ代わりに使うこともあります。ただ困ったことは、聞きたい録音箇所を探し出すのが面倒なこと。何回も巻き戻したり、早回ししなければならぬので、とても時間がかかります。

#### そんな時、この機能

聞き逃せない大事な要件は、  
音声メモで残しておく。

「Microsoft® Office OneNote™ 2003」は、便利な音声メモ機能付きです。dynabook SS M200に内蔵のマイクを使用すれば、クリックするだけで音声メモを録音開始し、重要な要件を聞き逃すことがなくなります。また、録音中に文字入力されたメモとも自動的に関連づけられるので、あとで聞き直す時も便利です。



「録音」をクリックするだけで音声を録音。

メモと音声を自動的に関連づけて保存。

\*使用環境、発声方法、発声内容によっては、音声十分に認識できない場合があります。

### Business Style 4

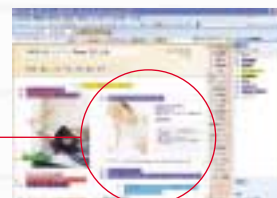
Dさんはプランを練るときやプレゼンテーション資料を作成するときインターネットの検索サイトをよく利用します。参考になるページや写真などをプレゼンテーションソフトに取り込んで仕上げますが、あとで、どこのサイトを参照したのかが分からなくなることがよくあります。

#### そんな時、この機能

Webサイトの情報や、Word\*、Excel\*などの  
データをコピーして貼り付けられる。

アイデアをさらに膨らませたいときなどは、インターネットでの情報収集が不可欠。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」なら、Webサイトから図や写真、テキスト等の情報を取り込むと、自動的にコピー元のURLが挿入され、あとで参照するときにも便利です。またWord\*やExcel\*、PowerPoint\*などのデータも取り込めます。

\*別途アプリケーションが必要となります。



Webサイトの画像やテキストを、コピー元のURLとともに取り込む。

著作権に関するご注意については裏表紙をご覧ください。

## 高精細液晶、グラフィックチップ、ワイヤレス。 このパフォーマンスが、あなたのフットワークを軽快にする。

dynabook SS M200は、モバイルでも映像や文字を鮮明に映し出す12.1型 SXGA+ 低温ポリシリコン TFT液晶、縦画面でも横画面でもすばやく切り替わり、スムーズに描写するNVIDIA® GeForce™ FX Go5200、ワイヤレス環境でも優れたパフォーマンスを発揮するIntel® Centrino™ モバイル・テクノロジーなどを搭載。あらゆる時と場所で、情報活用のフットワークを軽快にします。



くっきり鮮明な  
12.1型 SXGA+ 低温ポリシリコン TFT液晶。  
新薄型液晶保護パネル採用により、  
ペンでの書き心地も向上しました。



見やすく、タブレットペンでの入力もしやすい12.1型TFT液晶に、高解像度のSXGA+(1,400×1,050ドット)低温ポリシリコンを採用。低温ポリシリコンTFTはアモルファスTFTよりも電気抵抗が小さく、応答スピードも高速。さらにTFT(薄膜トランジスタ)そのものを小さくすることができるため、画素数がより精細になり、モバイル使用時でも映像や文字を鮮明に映し出します。また、従来の約1/2の薄さを実現した新薄型液晶保護パネルの採用によりペンでの書き心地が向上し、文字入力や各種操作がいつもスムーズに行えます。

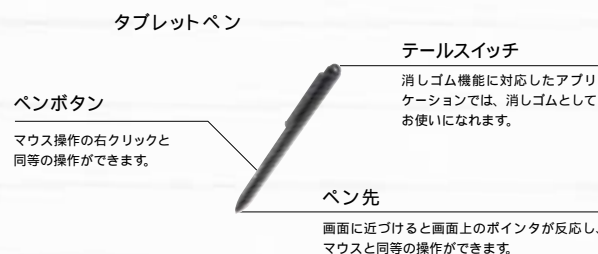
画像処理に強い  
NVIDIA® GeForce™ FX Go5200搭載。  
CPUにかかる負担を軽減し、  
すばやい画面切り替えを可能にします。



デスクトップPC用グラフィックチップで定評のあるNVIDIA®社がノートPC専用開発したGeForce™ FX Go5200を搭載。独立したグラフィックチップなので、CPUにかかる負担を減少させ、液晶パネルの回転時にもすばやい描画を可能にします。また、電力使用効率をコントロールする機能をもつ先進的な低消費電力設計と卓越した描画性能で、モバイル使用時でもリアリティあふれる高いパフォーマンスを発揮します。

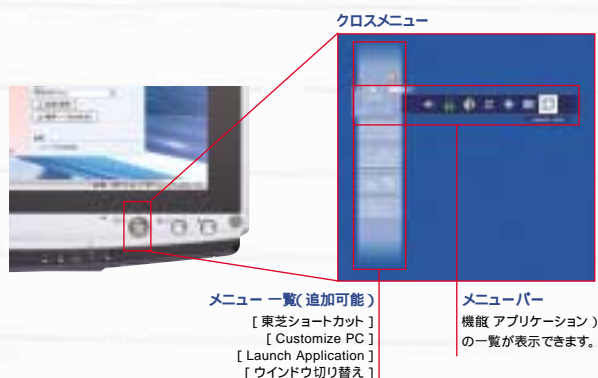
## ストレスのない操作を可能にした 「タブレットペンボタン」。

東芝はタブレットボタンも進化させました。タブレットペンでタッチするだけで操作可能な「タブレットペンボタン」を液晶面に配置。4つのボタンにさまざまな機能やアプリケーションなどを割り当てることができ、これまでタスクバーから選択して行っていた操作が、タブレットペンで簡単に行えます。



## タブレットモードでの使い勝手を向上させる 「クロスファンクションボタン」。

矢印キーのように上下/左右のカーソル移動や、Enterキーとして使用できる「クロスファンクションボタン」を装備。1秒以上長押しすると画面にクロスメニューが登場し、省電力設定やアプリケーションの起動などがすばやく行えます。また、新たにメニューを追加することも可能です。ボタンひとつでさまざまな設定や操作ができるので、タブレットモード時の使い勝手が大幅に向上します。



## 手書きサインでのWindows®ログオンを 可能にし、セキュリティも強化「東芝サインログオン」。

東芝は、タブレットPCのための新しいセキュリティ技術「東芝サインログオン」を開発。従来はキーボード入力で行っていたWindows®ログオンを、あらかじめ登録した手書きサインを使用して行うことができます。「タブレットモード」での使用時にもすばやくログオンでき、また手書きサインは模倣しにくいいため、セキュリティも強化されます。



## ペン入力でソフト起動や操作が簡単に行える 「Symbol Commander™」搭載。

「Symbol Commander™」は、アプリケーションの起動、コピーや貼り付け、保存、終了などのコマンドをタブレットペンですばやく操作できるように、簡単な記号によるショートカットを提供。たとえば、ペンボタンを押したまま一筆書きの要領でeを書きただけで、標準のメールソフトを起動させることができます。



## タブレットペンでスムーズ入力、 「タブレットPC入力パネル」。

既存のWindows® XPアプリケーションには、「タブレットPC入力パネル」を使って手書き入力を行うことができます。「タブレットPC入力パネル」は、日本語入力パレットやキーボードを用意しており、これまでキーボードで行っていた入力がタブレットペンで行えるアプリケーションです。また音声認識に対応しており、マイクを使って文章やコマンドを声で入力することも可能です。



\* 使用環境、発声方法、発声内容によっては音声十分に認識できない場合があります。

## 画面の文字が小さくても、ボタンひとつで 好みの大きさにできる「Smooth View™」搭載。

文字や画面を拡大/縮小するツール。文字サイズと同時に画像データも拡大し、全体のバランスが整ったままイメージを拡大することができます。また、縮小して、広範囲の画面を表示することもできます。



表示画面全体が拡大され、文字も見やすくなります。

## タブレットPCの理想を追求し、入力デバイスも、ソフトウェアも、さらに使いやすく快適に。

PCであることを忘れさせるくらい、ペン入力の快適さを高めたい。

東芝は、この理想にまた一步近づきました。

dynabook SS M200は、多彩なソフトウェアの搭載によりタブレットペンの入力性と操作性が大幅に向上。

また、さまざまな機能が割り当てられる操作ボタンを配置。PCとしての使い勝手の良さも進化しています。



ペン入力で重ね書きを可能にした  
「TOSHIBA InputAid」搭載。  
文字数を気にすることなく、  
手書き入力がスピーディに行えます。

手書き文字入力欄に文字を重ねて書き込んでもタイプとして認識し、入力することが可能な「TOSHIBA InputAid」を搭載。左マスには「ひらがな」と「アルファベット」を、右マスには「数字」と「記号」を重ね書きすることができます。また、枠なし入力モードにすれば、マス目を気にせず書き込んだ文字も認識し入力することが可能です。これにより、行数や文字数を気にすることなく連続的な手書き文字入力が可能となり、作業効率が大幅にスピードアップできます。

\*使用環境、文字形態によっては正しく変換できない場合があります。





## ストレスのない操作を可能にした「タブレットペンボタン」。


東芝はタブレットボタンも進化させました。タブレットペンでタッチするだけで操作可能な「タブレットペンボタン」を液晶面に配置。4つのボタンにさまざまな機能やアプリケーションなどを割り当てることができ、これまでタスクバーから選択して行っていた操作が、タブレットペンで簡単に行えます。



**【タブレットペンボタン初期設定】**

**1 通常（デスクトップ）モード**  
1: Office OneNote™ 起動  
2: モニタ設定の切替  
3: シフトロック/解除  
4: Ctrlロック/解除

**MSアプリケーション起動時**  
1: コピー  
2: 切り取り  
3: 貼り付け  
4: 元に戻す



**タブレットペン**


**ペンボタン**  
マウス操作の右クリックと同等の操作ができます。

**テールスイッチ**  
消しゴム機能に対応したアプリケーションでは、消しゴムとしてお使いになれます。

**ペン先**  
画面に近づけると画面上のポインタが反応し、マウスと同等の操作ができます。

## タブレットモードでの使い勝手を向上させる「クロスファンクションボタン」。

矢印キーのように上下/左右のカーソル移動や、Enterキーとして使用できる「クロスファンクションボタン」を装備。1秒以上長押しすると画面にクロスメニューが登場し、省電力設定やアプリケーションの起動などがすばやく行えます。また、新たにメニューを追加することも可能です。ボタンひとつでさまざまな設定や操作ができるので、タブレットモード時の使い勝手が大幅に向上します。



**クロスメニュー**

**メニュー一覧(追加可能)**  
[ 東芝ショートカット ]  
[ Customize PC ]  
[ Launch Application ]  
[ ウィンドウ切り替え ]

**メニューバー**  
機能(アプリケーション)の一覧が表示できます。

## 手書きサインでのWindows®ログオンを可能にし、セキュリティも強化「東芝サインログオン」。

東芝は、タブレットPCのための新しいセキュリティ技術「東芝サインログオン」を開発。従来はキーボード入力で行っていたWindows®ログオンを、あらかじめ登録した手書きサインを使用して行うことができます。「タブレットモード」での使用時にもすばやくログオンでき、また手書きサインは模倣しにくいいため、セキュリティも強化されます。



## ペン入力でソフト起動や操作が簡単に行える「Symbol Commander™」搭載。

「Symbol Commander™」は、アプリケーションの起動、コピーや貼り付け、保存、終了などのコマンドをタブレットペンですばやく操作できるように、簡単な記号によるショートカットを提供。たとえば、ペンボタンを押したまま一筆書きの要領でeを書きただけで、標準のメールソフトを起動させることができます。



## タブレットペンでスムーズ入力、「タブレットPC入力パネル」。

既存のWindows® XPアプリケーションには、「タブレットPC入力パネル」を使って手書き入力を行うことができます。「タブレットPC入力パネル」は、日本語入力パレットやキーボードを用意しており、これまでキーボードで行っていた入力がタブレットペンで行えるアプリケーションです。また音声認識に対応しており、マイクを使って文章やコマンドを声で入力することも可能です。



\* 使用環境、発声方法、発声内容によっては音声十分に認識できない場合があります。

## 画面の文字が小さくても、ボタンひとつで好みの大きさにできる「Smooth View™」搭載。

文字や画面を拡大/縮小するツール。文字サイズと同時に画像データも拡大し、全体のバランスが整ったままイメージを拡大することができます。また、縮小して、広範囲の画面を表示することもできます。



**通常の画面表示** → **画面拡大表示**

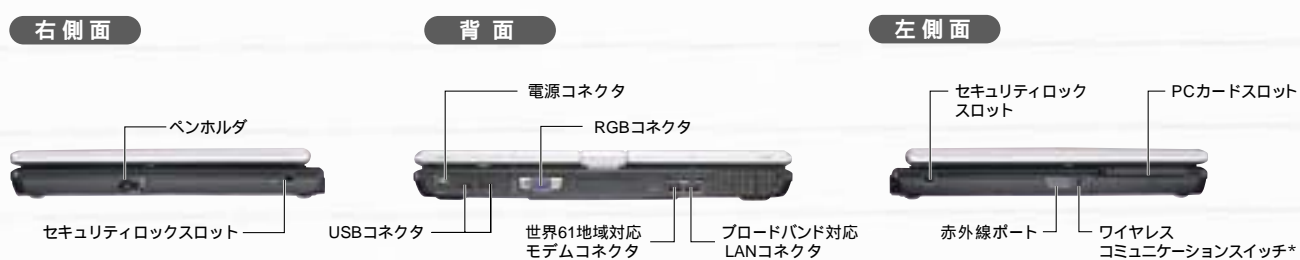
表示画面全体が拡大され、文字も見やすくなります。

## タブレットPCとして進化するだけでなく、 ノートPCとしての基本にも、充分配慮しています。

dynabook SS M200は、ストレスなく快適に使えるタブレットPCをめざして、さまざまな角度から性能向上にアプローチ。ノートPCとしての基本的な使い勝手に配慮するとともに、「タブレットマルチドック」などの新しい発想も柔軟に取り入れています。



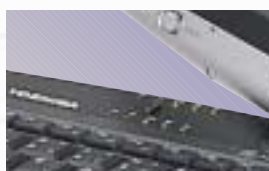
\*画面の表示状態によって、使用できるマイクが異なります。



\*電波を発してはいけない場所等で使用する際に、無線通信機能の電波の発信を停止するスイッチです。

### ラップトップモードでも、タブレットモードでも、 PCの状態がわかるインジケータ。

LEDの点滅によりPCの稼働状態が一目でわかるシステムインジケータを、2箇所に設置。ラップトップモードでもタブレットモードでも容易に確認できます。



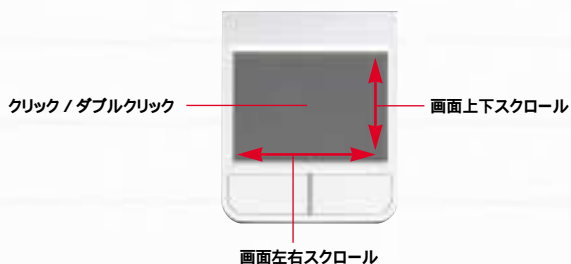
### タブレットペンを紛失しにくいように 考慮したペンホルダ。

タブレットペンを収納するペンホルダを本体側面に設置。ペンが抜けにくいスロット方式を採用し、タブレットペンを紛失しにくくしました。



快適な画面操作ができる  
スクロール機能付きタッチパッド。

ページスクロールがスムーズにできる高機能なタッチパッドを採用、快適な画面操作ができます。クリックやダブルクリックもパッド下のボタンを使用することなく、指先を軽くタップさせるだけでOK。好みに合わせたカスタマイズも可能です。



幅広い周辺機器を接続可能。  
SDカード/PCカードスロット。

携帯情報機器等とのデータ交換に便利なSDカードスロットと、大容量モバイルディスクなどの多彩な周辺機器が接続可能なPCカードスロットを装備しています。



周辺機器とハイスピードで通信。  
USB2.0コネクタ×2。



従来のUSB1.1(最大転送速度12Mbps)と比べて最大転送速度が約40倍の480Mbpsという高速通信を実現したUSB2.0に対応。ストレージ、プリンタ、デジタルカメラなどUSB対応の周辺機器をつなげられます。

社内ネットワークとダイヤルアップの両対応。  
ブロードバンド対応LAN\*1 &  
世界61地域対応モデム\*2。

100Base-TX/10Base-T対応のLANコネクタと世界61地域対応モデムを装備。社内ネットワークへの接続から海外でも安心のダイヤルアップ接続まで、スムーズに行えます。

\*1: CATV/ADSLをご利用いただくには、CATVモデム / ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約約款等により本製品をご利用いただけない場合や同時に接続する台数に制限や条件がある場合があります。詳細につきましては、各通信事業者やプロバイダにお問い合わせください。

\*2: モデム対応地域については、P.17をご覧ください。

Web  
販売専用  
オプション

拡張性広がる「タブレットマルチドック」

USB2.0をはじめ、RGB、LANコネクタなどの便利なインタフェース。  
スリムセレクトベイには「CD-ROM」\*「ハードディスク」\*の装備が可能。

\*オプション。詳しくは右記のTOSHIBA DIRECT PCにお問い合わせください。

お問い合わせ: TOSHIBA DIRECT PC  
[http://tdirect.toshiba.co.jp/tdirect/index\\_j.htm](http://tdirect.toshiba.co.jp/tdirect/index_j.htm)



オフィス空間を、より自由に、より安全に、より快適にする。  
東芝は、ワイヤレスLANによるネットワークソリューションが揃っています。

「ワイヤレスデバイス検索機能」新搭載「ConfigFree™」 コンフィグフリー TOSHIBA ORIGINAL

有線/ワイヤレスの自動切り替えに対応し、ワイヤレスLANのプロファイル自動切り替え機能も搭載しています\*1。ふだん使っている自席ではLANケーブルで有線接続、打ち合わせや会議では無線LANでアクセスする。こんな時にもLANケーブルをPCから抜き差しするだけで、接続や設定を簡単に切り替えることができます。また、新たに搭載された「ワイヤレスデバイス検索機能」は、近くで使用されているワイヤレスLANアクセスポイントのSSIDを検出し、レーダーマップに信号の強さに応じた光点を5段階で表示します。これにより、今どのワイヤレスLANアクセスポイントが使用可能か一目で把握できます。カフェやホテルでワイヤレスLANサービスを提供している「ホットスポット」\*2、「Mzone」\*3でもエリア内へ入ったことを通知する機能や、設定を自動で切り替える機能もあり、スムーズにアクセスが可能です。また、昨日までアクセスできたネットワークが今日はつながらない・・・という時は「ネットワーク診断」が障害の原因を診断し、解決のためのヒントが表示されます。



ワイヤレスデバイス検索

本ソフトを使用するためには管理者権限でのログオンが必要です。

\*1: あらかじめSSIDに接続した環境でのプロファイル作成が必要です。

\*2: 「ホットスポット」のお申し込み、サービスエリアなどの詳細は「ホットスポット」のホームページ <http://www.hotspot.ne.jp> をご覧ください。

「ホットスポット」はNTTコミュニケーションズの登録商標です。

\*3: 「Mzone」はNTTドコモの提供する公衆無線LANサービスです。「Mzone」はNTTドコモの商標です。詳細は、ドコモのホームページ [http://www.nttdocomo.co.jp/p\\_s/mzone/](http://www.nttdocomo.co.jp/p_s/mzone/) をご覧ください。

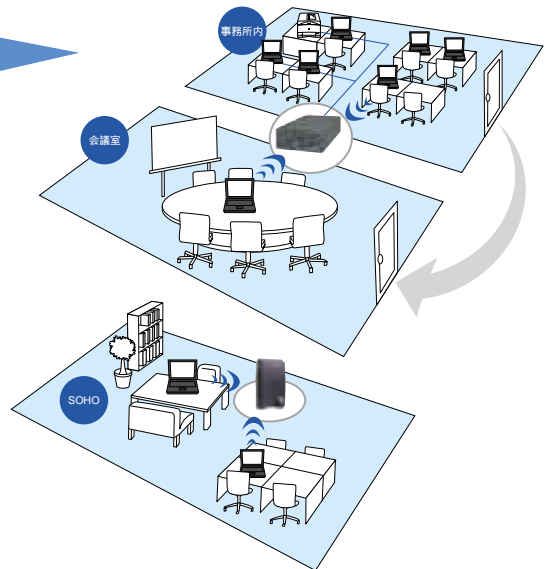
## Wireless LAN

ワイヤレスLAN環境の構築でビジネススタイルが進化する。

ワイヤレスLAN環境ではケーブル敷設不要のため、オフィス内レイアウトの自由度が大きく広がります。そして、複数のアクセスポイントを効率的に配置することにより、会議室など広いエリアをカバーした社内LAN構築が実現できます。

【ワイヤレスLAN構築のメリット】

- Point 1** 会議中でも重要なメールの確認や、サーバから必要な情報をタイムリーに取得できます。
- Point 2** 会議中に議事録を作成し、その場で出席者にメール配信。時間を有効に活用できます。
- Point 3** オフィス内での機動性がさらに向上します。



「有線LAN + ワイヤレスLANシステム」を構築可能。

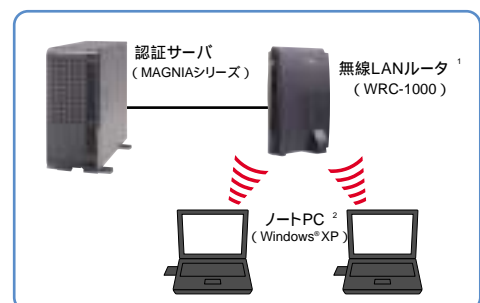
無線LANルータ WRC-1000 別売 を利用すれば、SOHOなどでも有線LANとワイヤレスLANを組み合わせたシステムが容易に構築できます。ワイヤレスLANはオフィスレイアウトの制約も少なく、無線LANルータを増設することによりネットワークの拡張も手軽にできます。企業の成長に合わせて自由に発展可能なことがワイヤレスLANの大きな強みです。

ワイヤレスLAN環境のセキュリティソリューションも万全。

無線LANルータ WRC-1000 と認証サーバを組み合わせれば、より高度なセキュリティを実現するIEEE802.1xのワイヤレスLAN環境が構築できます。

**特長 1** IEEE802.1x環境の構築により、認証サーバでユーザ認証が行え、ネットワークへのアクセスを制限できます。

**特長 2** IEEE802.11bのWEPキーやMACフィルタリングなどのセキュリティ機能の脆弱性を補います。



1. すでにルータが設置されている環境では、無線LANルータ (WRC-1000) のブリッジ機能によりアクセスポイントとして利用できます。  
2. 無線LANルータ (WRC-1000) でIEEE802.1x環境を構築する場合、クライアントPC側のOSには、Windows® XPが必要です。

## ワイヤレスソリューション SeamlessOffice™ シームレスオフィス

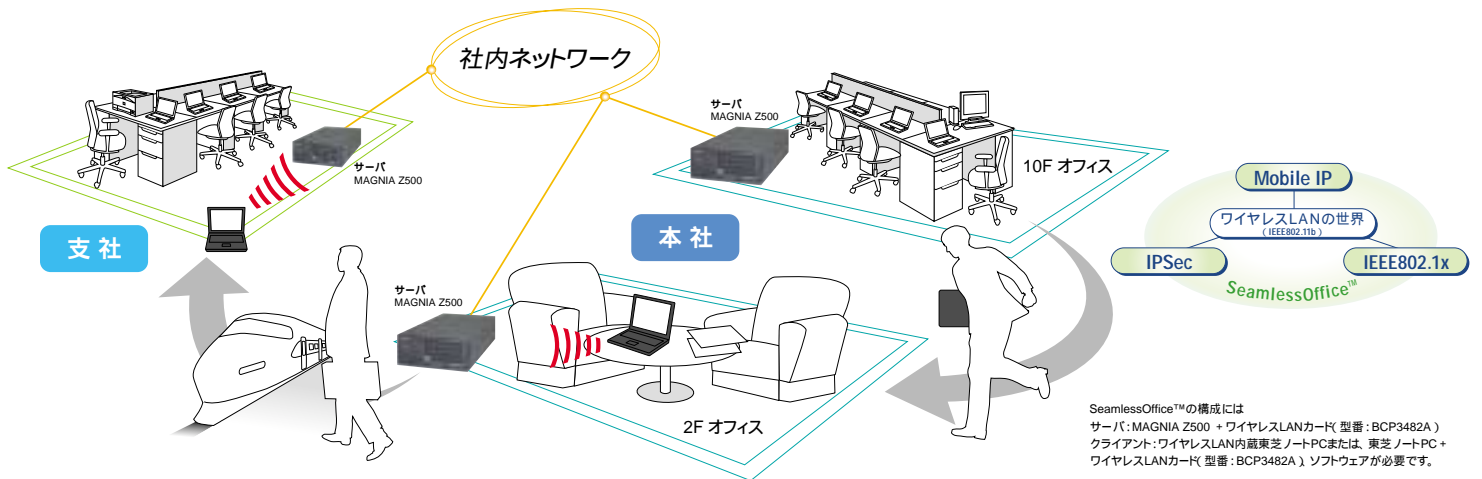
東芝が提案するワイヤレスソリューションで新しいネットワーク環境を実現。

### 「SeamlessOffice™」とは

通常のワイヤレスLAN(IEEE802.11b)に、セキュリティ(IPSec、IEEE802.1x)とシームレスなアクセス(Mobile IP)を強化したワイヤレスソリューションです。通常のワイヤレスLANは、セグメント(サブネット)が異なるLAN環境に移動した場合、移動先のLAN環境に設定変更しないと使えない場合があります。「SeamlessOffice™」は、オフィス内や別事業所など、イントラネット内であれば異なるサブネット間に移動しても、わずらわしいネットワーク設定を変更せず、自席と同じアクセス環境で利用することができます。加えて高度なセキュリティ機能により、安心してノートPCからインターネットやデータサーバへアクセスできます。

SeamlessOffice™とワイヤレスLANの違い

	SeamlessOffice™	Wireless LAN
1アクセスポイント内での移動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アクセスポイントを越えての移動(ルータを越えない範囲)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アクセスポイントを越えての移動(ルータを越えて移動した場合)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
フロア間でのシームレスなアクセス	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
遠隔地からのシームレスなアクセス	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>



SeamlessOffice™の構成には  
サーバ: MAGNIA Z500 + ワイヤレスLANカード(型番: BCP3482A)  
クライアント: ワイヤレスLAN内蔵東芝ノートPCまたは、東芝ノートPC +  
ワイヤレスLANカード(型番: BCP3482A) ソフトウェアが必要です。

### Point 1 オフィス内を移動してもシームレスにネットワークへアクセス。

[ Mobile IP ] 技術により、オフィス内を移動しても、IPアドレスを変更することなく通信を継続できます。  
オフィス内のワイヤレス通信が可能な場所であれば、どこに移動しても自分のノートPCからインターネットや部門サーバにアクセスして作業できます。  
オフィス間(本社・事業所)のネットワークがあれば、離れた事業所に移動してもそのままネットワークにアクセスして作業が行えます。

### Point 2 IPSecとIEEE802.1xでセキュリティを強化。

WEPとIPSec(3DES)による二重の暗号化。  
ワイヤレスLANからのアクセスはIEEE802.1xによる個人認証で不正アクセスから防御します。  
WEPの定期的自動更新/配付により、データの漏洩を防止します。

### Point 3 既存のOS環境でも使用可能。

Windows® XP Professionalだけでなく、既存の環境でも使用可能です。  
OS、ソフトウェア、動作機種の詳細については、株式会社東芝 サーバ・ネットワーク事業部 03-3457-3019にお問い合わせください。



機種名	MAGNIA Z500
CPU	Intel® Xeon™ 2GHz/2.40GHz/2.80GHz (FSB:400MHz)
メインメモリ (ECC付き)	メモリサイズ(最大) 4GB DDR SDRAM, Chipkill対応
補助記憶装置	ハードディスク 824GB 本体内蔵IDE-HDD使用時:240GB + 拡張ディスクユニタZ1:584GB(584GB x 1ユニット) (最大/拡張ディスクユニタ使用時)
RAID対応	IDE-RAID 0, 1(オンボード標準) / SCSI-RAID 0, 1, 5, 10(オプション)
LANインタフェース	1000Base-T/100Base-TX/10Base-T Ethernet x 2 オンボード標準搭載 WOL, AFT, ALB対応 1)
デバイスベイ	3.5型 x 2
I/Oスロット	PCI-X 1(64bit / 133MHz x 1) 3) / PCカード x 2 TYPE II, ワイヤレスLAN専用)
添付ソフトウェア 4)	サーバ設定支援ソフトSetupInstructor、サーバ監視ソフトHarnessEye/web
本体寸法	233(幅) x 478.6(奥行) x 99(高さ)mm(ラックタイプ) 219.5(幅) x 475(奥行) x 85(高さ)mm
本体質量(最大)	10.4kg(ラックタイプ) 9.4kg
対応OS	Microsoft® Windows® 2000 Server, Microsoft® Windows Server™ 2003, Turbolinux Server( 5), Red Hat Linux( 5)

1. WOL( Wake On LAN ): LAN経由でサーバの電源をONにする機能。 AFT( Adapter Fault Tolerance ): LANカードの二重化。 ALB( Adaptive Load Balancing ): 複数のLANポートを使用して送信帯域幅を上させる機能。
2. IDE HDDと3.5型4mmDATの共通スロットです。3.5型4mmDATは2スロット占有します。
3. PCIカードは194.6mm以下のボードです。なお、対応可能なPCIカードについては、弊社担当営業までお問い合わせください。
4. サーバ運用支援ツールとしてリモートWake On LANツールが添付されます。
5. Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。http://www.magnia.toshiba.co.jp

お問い合わせ先: 株式会社東芝 サーバ・ネットワーク事業部 03-3457-3019



### 無線LANルータ(WRC-1000) [型番: IPCN051A] オープン価格

無線LAN	無線LANルータ(WRC-1000) / IPCN051A	ルータ機能	DHCPクライアントサーバ UPnPサポート(Windows® Messenger) MACアドレスフィルタリング VPN(パススルー機能)サポート
無線LAN	通信規格 IEEE802.11b 使用周波数帯 2.4GHz帯(2400~2483.5MHz) 11ch 転送速度(1) 11/5.5/2/1Mbps(自動切替)	電源	ACアダプタ/AC100V 50/60Hz
無線LAN	伝送方式 DS-SS方式(直接拡散型スペクトラム拡散方式)	消費電力	最大10W
無線LAN	伝送距離(2) 最長 約100m	環境条件	温度: 5~35 湿度: 20~80%(結露しないこと)
無線LAN	WEP 128(104) / 64(40) bit セキュリティ IEEE802.1x	外形寸法	215(幅) x 150(奥行) x 37(高さ)mm
無線LAN	通信規格 100Base-TX/10Base-T TCP/IP	質量	約575g
無線LAN	通信速度 100Mbps/10Mbps(自動認識)	付属品	ACアダプタ、電源ケーブル、縦置きスタンド、取付ネジ、LANケーブル、電波に関する注意ラベル、取扱説明書、Askeyエンドユーザーライセンス契約書、クイックスタートガイド、保証書
無線LAN	ポート数 1ポート(RJ45)	付属品	1. 規格による速度を示したものであり、実効速度は異なる場合があります。 2. 通信距離は室内の構造、周囲の環境により異なります。
無線LAN	通信規格 100Base-TX/10Base-T TCP/IP	お問い合わせ: 東芝PC IOSセンター	043-278-5970
無線LAN	通信速度 100Mbps/10Mbps(自動認識)		
無線LAN	ポート数 4ポート(RJ45)		
無線LAN	WANプロトコル PPPoE, DHCP, TCP/IP ルーティングプロトコル TCP/IP		
無線LAN	ルータ機能 NAT(IPスケーリング) IPフォーワーディング ルーティング スタティックルーティング		

## 性能

より高速な処理パフォーマンス、より快適なネットワーク環境の実現はもとより、より充実したセキュリティの提供も、東芝ノートPCの重要な性能です。

**セキュリティ/マネジメント** ソフトウェア/ハードウェアの両面でセキュリティを充実。ネットワークに対応するリスクマネジメントを強力に支援します。

### ソフトウェアでのセキュリティ

#### 強力な暗号化ソフト「WinSafe Lite Ver.3.1」

dynabook SS M200は、セキュリティ強化の観点から安全性の高いTriplol暗号方式を採用した「WinSafe Lite Ver.3.1」を装備しています。Triplolは、256ビット鍵長の共通鍵ブロック暗号方式で、東芝が開発しISOに登録されているアルゴリズムです。「WinSafe Lite Ver.3.1」は、あらかじめ設定しておいた重要なファイルやフォルダをログイン時に復号化、ログアウト時に暗号化することが可能な自動暗号・復号化機能や、ファイルを受け取った相手がWinSafeをインストールしていない場合でも暗号ファイルを復号化できる自己復号型暗号機能等を搭載しています。

#### PC診断ツール **TOSHIBA ORIGINAL**

ハードディスクやメモリなどの状態を診断するソフトです。製造番号やOSのバージョン等、本体の基本情報を一覧で表示させることもできます。

#### 「Norton AntiVirus 2003」

メールやインターネット経由でのコンピュータウイルスの侵入を検知し駆除するソフトです。ウイルス定義ファイルは新種のウイルスやワームに対応するために、常に最新のものに更新する必要があります。なお無料の更新サービスはご使用開始から90日間となります。期間終了後は有料の更新サービスをお申し込みいただくことでサービスを延長することができます。詳細は<http://shop.symantec.co.jp/DefinitionKey.asp>をご覧ください。

### ハードウェアでのセキュリティ

#### 認証デバイス対応のセキュリティソリューション 「WinSafe for TOSHIBA」(別売)

「WinSafe for TOSHIBA」は、暗号化ソフトによるデータ保護機能の実現に加え、ICカードやICカードトークンを使用した本人認証によるセキュリティ環境を提供します。使用者制限機能、自動ログイン機能、シングルサインオン機能、スクリーンセーバロック機能など、豊富な機能を搭載しています。



WinSafe for TOSHIBA with PC-Card  
[型番: WSS3SC4PSRS]

WinSafe for TOSHIBA with e-gate  
[型番: WSS3EG16T]

WinSafe for TOSHIBAに関するお問い合わせ先:  
システムニーズ株式会社 03-5484-7770

#### こんな時に便利

PCを共用する場合は各自の設定で運用可能  
煩雑なユーザIDやパスワードを自動入力  
離席時はスクリーンセーバで画面をロック

#### 「パワーオンパスワード」をはじめ、各種ロック機能を装備

電源投入時の「パワーオンパスワード」や、ノートPCに「鍵」をつけるという発想で盗難を防止する「ケンジントンロック」専用の「セキュリティロックスロット」や、離席時にワンタッチで操作ロックをかける「インスタントセキュリティ」などを備え、セキュリティを強化しています。ケンジントンロックに関するお問い合わせ先: 東芝情報機器株式会社 商品企画開発部 03-5460-8534

### マネジメント

#### システム管理者の負担を軽減する

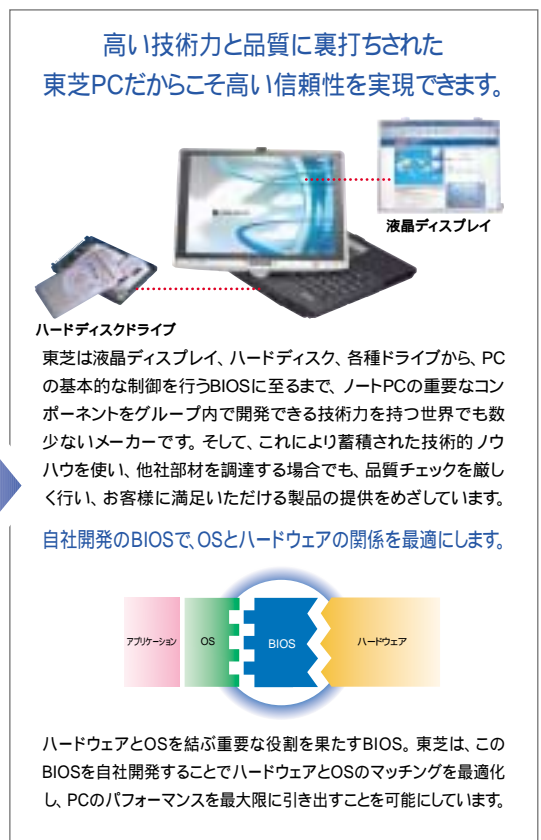
#### 「TOSHIBA Management Console」 **TOSHIBA ORIGINAL**

ハードウェアやソフトウェアの管理情報を表示したり、障害通知機能、リモート管理機能などにより、クライアントマシンの一元管理をはかります。システム管理者の負担軽減、およびシステム全体のコスト軽減に貢献します。

\*リモート管理機能につきましては、無料にて配付します。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

## 品質




設計・製造の全プロセスで信頼性と安全性を追求。  
東芝は、ワールドワイドでトータルな品質向上に取り組んでいます。






## 環境

鉛フリーはんだ対応、さらなる省エネルギーへの取り組み。  
東芝は、環境調和型PCを推進しています。

### 環境配慮事項( 具体的内容等 )

法律・ガイドライン	<b>グリーン購入法</b> dynabook SS M200は、2001年4月から全面施行された「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしています。 また、配慮項目への取り組みも積極的に行っています。				
	グリーン購入法とは グリーン購入法は国や自治体に対し、グリーン商品の購入、購入努力を義務づけるもので、商品ごとに判断基準・配慮項目を定めています。PCは、グリーン購入法の特定調達品目に「電子計算機器」として指定されています。				
	<table border="1"> <tr> <th>判断基準</th> <td>エネルギー消費効率基準値を上回らないこと</td> </tr> <tr> <th>配慮項目</th> <td>                     ・使用済製品の回収・再使用・再生利用                      ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫                      ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮                      ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮                 </td> </tr> </table> 詳細はWebサイト <a href="http://dynabook.com/pc/eco/green.htm">http://dynabook.com/pc/eco/green.htm</a> をご覧ください。	判断基準	エネルギー消費効率基準値を上回らないこと	配慮項目	・使用済製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮
判断基準	エネルギー消費効率基準値を上回らないこと				
配慮項目	・使用済製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮				
環境ラベル	<b>PCグリーンラベルの基準に対応</b>  本製品はJEITA*「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2003年度版)を満たしています。 詳細はWebサイト <a href="http://www.jeita.or.jp">http://www.jeita.or.jp</a> をご覧ください。 * 社団法人電子情報技術産業協会				
	<b>エコシボル</b>  東芝では、当社製品が環境に配慮したものであるか否かを適正に評価する「東芝国内パソコン環境自主基準」を設定。この基準を満たした製品には「東芝グループ地球環境マーク」を表示しています。 詳細はWebサイト <a href="http://dynabook.com/pc/eco/kijyu.htm">http://dynabook.com/pc/eco/kijyu.htm</a> をご覧ください。				
省電力	<b>国際エネルギースタープログラムの基準に適合</b>  国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、積極的に製品の基準適合を推進しています。 詳細はWebサイト <a href="http://www.eccj.or.jp/ene-star">http://www.eccj.or.jp/ene-star</a> をご覧ください。				
	<b>ピークシフト機能対応</b> <b>省エネ法(2005年度達成目標値)の基準をクリア</b> 省エネルギー法改正により導入された省エネ基準である「省エネトプランナー」。その基準値をクリアした製品づくりをしています。				

環境負荷低減	<b>環境調和型プリント基板の開発と採用</b> 東芝は1998年11月、世界で初めてハロゲン・アンチモンフリー材の一部を使用したプリント基板搭載のPCを発売しました。焼却処理時にダイオキシン類を発生させるハロゲン、アンチモンを含まないため、PC廃棄時の有害物質発生を削減します。 詳細はWebサイト <a href="http://dynabook.com/pc/eco/">http://dynabook.com/pc/eco/</a> をご覧ください。
	 東芝は世界で初めて*ノートPCに環境調和型プリント基板を採用しました。 *1998年11月発売のDynaBook Satellite 2510に搭載
紙資源の節約	<b>鉛フリーはんだ採用</b> 東芝は、環境にとって有害な鉛を用いない新しいはんだ材料の開発を進める一方で、基板材料・部品の耐熱性や温度変化による伸び縮み、はんだの接合安定性など、さまざまな角度から検討を重ねて当社PC全機種での「鉛フリーはんだ」化を目指しています。
	<b>環境調和型筐体</b> 筐体プラスチックは焼却時にダイオキシン発生が少ない、ノンハロゲン系難燃剤を使用しています。
リサイクル	<b>電子マニュアル( PDF ) / 再生紙使用</b> マニュアルを電子化し、紙資源の節約を実現。 添付の取扱説明書については再生紙を使用しています。
	 <b>製品パッケージの「発泡スチロールレス化」を実現</b> パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に利用し、衝撃が吸収できる構造を工夫することで、可能な限り発泡スチロールの使用をなくしました。
リサイクル	<b>使用済み製品の回収</b> 東芝では、事業系使用済PCの回収・再資源化に対応するため、横浜市に「東芝パソコンリサイクルセンター」を設置。札幌、仙台、名古屋、大阪、北九州などの全国主要都市10か所のリサイクル拠点で有償による回収・再資源化を行っています。 *2001年から施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律」(改正リサイクル法)に基づき、PCメーカーによる事業系(法人ユーザー)から排出される使用済PCの回収・再資源化が義務づけられました。 詳細はWebサイト <a href="http://dynabook.com/pc/eco/">http://dynabook.com/pc/eco/</a> をご覧ください。
	 <b>バッテリーのリサイクル</b> 資源利用促進法に基づき、小形二次電池の使用の表示、排出時の取り外しを容易とする構造にするなど、回収・リサイクルの促進に努めています。

## 省エネ

「ピークシフト機能」で省エネを促進。  
環境負荷を低減します。

環境負荷の低減に役立つ、最新のPC電源管理テクノロジーとして今注目されているのが「ピークシフト機能」です。

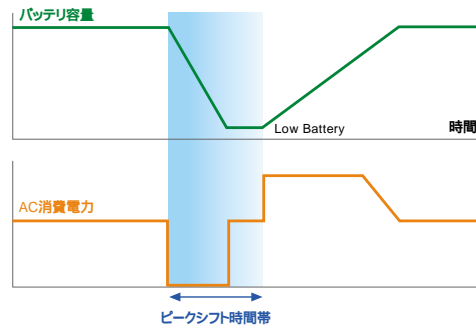
東芝ノートPCのピークシフト機能は、電力使用のピーク時間帯(特に夏季の日中13時~16時)に入ると、自動的にAC電源からの供給を止め、それまで電力を蓄えていた充電式電池(バッテリー)を電源として動作させる電源管理機能です。

東芝では、ピークシフトの設定時間を任意に設定可能。ノートPCの電源管理も、BIOS / ハードウェア / ソフトウェアなど、さまざまな方面からアプローチ。省電力化を実現します。

ピークシフトとは...

電力の効率的な活用には、電力需要の負荷の平準化が必要です。そのために、昼間電力消費の一部を夜間電力に移行させることが有効で、これをピークシフトと呼びます。

電力使用の平準化により、省エネが図れるほか、火力発電によるCO<sup>2</sup>の排出量を減少させるなど、地球環境への負荷を低減します。



\* 上図は、ピークシフトについての概念を説明したものであり、実際のピークシフト有効時間については、本体に内蔵されているバッテリーパックの種類や残量により変化いたします。

\* ピークシフト機能を行うには別途「東芝ピークシフトユーティリティ V1.0」が必要になります。dynabook SS M200をご購入いただき、ピークシフトの導入をご希望されるお客様につきましては、上記ユーティリティを無料でご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

## IT投資促進税制のご紹介

すべての企業 青色申告企業が 行う自社利用のIT投資に対して、10%の税額控除と取得資産の50%の特別償却の選択適用を認める制度です。

**税額控除制度** … 当期に支払うべき法人税額から一定割合を控除する制度

**特別償却制度** … 取得価額の一定割合を普通償却に加算して償却できる制度

PC、メモリが256MB以上、やサーバなどのハードウェアならびにソフトウェア（自社利用ソフトウェアとして無形固定資産に計上されるものすべてが対象）の投資が対象となります。  
資本金3億円以下の企業に関しては、税額控除の対象にリース（リース料金総額の60% 含まれます。税額控除は、当期の法人税額の20%相当額を限度とし、控除限度超過額については1年間の繰越しができます。

### 対象設備

PC、サーバ等の電子計算機、同時設置する付属のプリンタ等 デジタル複写機  
デジタル放送受信設備 ソフトウェア ファクシミリ インターネット電話設備 ルータスイッチ  
ICカード利用設備 デジタル回線接続装置

### Point

PCは、メモリ256MB以上が要件となります。256MB未満の商品はメモリの増設が必要です。付属装置（プリンタなど）は単独での対象とならず、対象設備との同時設置が条件となります。対象設備が買取、付属装置がリースといった場合には、税務会計と一緒に処理することができません。対象設備と付属装置が買取またはリースに限ります。中古品は対象外。あくまで新品が対象となります。

### 取得価額要件

		大企業(資本金3億円超)	中堅・中小企業(資本金3億円以下)	
取得方法		買取	買取	リース
対象商品	ハードウェア	取得価額600万円以上	取得価額140万円以上	リース費用価額200万円以上
	ソフトウェア	取得価額600万円以上	取得価額70万円以上	リース費用価額100万円以上

リース契約期間が4年以上で、かつリース資産の耐用年数を超えないなどの要件を満たす場合で、上記対象設備のハードウェア・リース費用総額200万円以上、ソフトウェアのリース費用総額100万円以上について、各リース費総額の60%相当額に対する10%の税額控除を適用。

### 適用期間

平成15年1月1日～平成18年3月31日までの取得

### 中小企業(資本金1億円以下)の少額資産損算入制度

「30万円未満の少額減価償却資産を取得した事業年度または年分に全額損算入等(即時償却)する特別制度が創設されました。

(注)工の改正は、平成15年4月1日から平成18年3月31日までの間に取得をして事業の用に供した場合について適用されます。

本税制の適用、処理等にあたっては、税理士または所轄の税務署等にご確認ください。

## オプション・ソフト



**CD-ROMドライブ(USB)**  
(本体約245g / ケーブル他 約30g)  
[型番: PACDD002] オープン価格  
お問い合わせ先:  
東芝PCダイヤル 0570-00-3100



**CD-R/RWドライブ-B  
(PCカード接続)**  
(本体約460g / ケーブル・ACアダプタ他 約220g)  
[型番: IPCS045A] オープン価格  
お問い合わせ先:  
東芝PC IOSセンター 043-278-5970



**フロッピーディスクドライブ(USB)**  
(本体約280g)  
[型番: PA2680UJ] オープン価格  
お問い合わせ先:  
東芝PCダイヤル 0570-00-3100



**東芝USBフラッシュメモリ**  
128MB [型番: IPCS060A-128] オープン価格  
256MB [型番: IPCS060A-256] オープン価格  
お問い合わせ先: 東芝PC IOSセンター 043-278-5970

オープン価格の商品は標準価格を定めておりません。

**BP** このマークがついた商品はオプションです。

本ページの掲載商品の価格には、消費税等、配送費、設置調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

### オプション

(2003年12月現在)

製品名	型番	希望小売価格(税別)
増設メモリ256MB(タイプ1)	PAME2561	オープン価格
増設メモリ512MB(タイプ1)	PAME5121	オープン価格
増設メモリ1GB(タイプ1)	PAME1001	オープン価格
バッテリーパック(約320g) 注1)	PABAS046	オープン価格
フロッピーディスクドライブ(USB)(約280g) 注2)	PA2680UJ	オープン価格
CD-ROMドライブ(USB) (本体/約245g、ケーブル他/約30g)	PACDD002	オープン価格
CD-R/RWドライブ-B(PCカード接続) (本体/約460g、ケーブル・ACアダプタ他/約220g) 注3)	IPCS045A	オープン価格
USBマウス	PAMOU001	8,000円
USB光学式ホイールマウス 注3)	IPCZ048A	オープン価格
TFT液晶ディスプレイ15型-F 注3)	IPCD055A	オープン価格
TFT液晶ディスプレイ17型-B 注3)	IPCD056A	オープン価格
TFT液晶ディスプレイ19型-A 注3)	IPCD057A	オープン価格
カラーCRTディスプレイ15型-A 注3)	IPCD042A	オープン価格
カラーCRTディスプレイ17型-A 注3)	IPCD043A	オープン価格
テンキーパッド(USBタイプ) 注4)	PATKB003	19,800円
dynabook用タブレットペン	PASTY003	オープン価格
無線LANルータ(WRC-1000) 注3)	IPCN051A	オープン価格
モバイルディスク 5GB	PAMHD005	オープン価格
東芝USBフラッシュメモリ(128MB) 注3)注5)	IPCS060A-128	オープン価格
東芝USBフラッシュメモリ(256MB) 注3)注5)	IPCS060A-256	オープン価格
WinSafe for TOSHIBA with e-gate(USB) 注6)	WSS3EG16T	オープン価格
WinSafe for TOSHIBA with PC-Card 注6)	WSS3SC4PSRS	オープン価格

注1) バッテリーパックは消耗品です。

注2) 3モード対応。1.2MB、720KB形式でのフォーマットはできません。

注3) 商品についてのお問い合わせは、東芝PC IOSセンター 043-278-5970

注4) テンキーパッドに3Cに装備されたUSBポートは、USBマウス(PAMOU001、IPCZ048A)のみ対応しています。

注5) USB1.1 / 2.0対応。

注6) 商品についてのお問い合わせはシステムニーズ(株) 03-5484-7770

オプションを使用する場合には必要なドライバや付属のソフトウェアをインストールする際に、別売のフロッピーディスクドライブ(PA2680UJ)やCD-ROMドライブ(PACDD002)またはCD-R/RWドライブ-B(IPCS045A)が必要となる場合があります。オープン価格の商品は標準価格を定めておりません。

### ソフトウェア

OS	Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition	PPM2014L2PGT	
デジタルノートアプリケーション	Microsoft® Office OneNote™ 2003		
かな漢字変換	Microsoft® IME 2003		
ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 6.0		
	Java™ 2 Runtime Environment Standard Edition Version 1.4.2 (注1)		
	プロバイダ入会/ADSL申込み	@nifty DION InfoPepper	
	フレッツADSL申込み	Yahoo! BB フレッツADSL	
	メール	Microsoft® Outlook® Express	
	内蔵モデム地域選択	Internal Modem Region Select Utility	
マルチメディア	音声認識/音声合成	LaLaVoice 2001 (注2)	
	ウイルス検索/駆除	Norton AntiVirus 2003 (注3)	
ユーティリティ	表示拡大	Smooth View™	
	PDFファイルビュー	Adobe® Reader 6.0	
	暗号化	WinSafe Lite Ver.3.1(注4)	
	ネットワーク管理	TOSHIBA Management Console	
	ユーザー登録	東芝PCお客様登録	
	Symbol Commander™		
	省電力設定ユーティリティ(注5)		
オンラインマニュアル			
ConfigFree™			
PC診断ツール			

注1) Java™環境は、Sun Microsystems社のJava™ 2 Runtime Environmentが搭載されています。

注2) 音声入力を使用する際、別途音声認識用のヘッドセットマイクをお買い求めください。東芝PC工房(03-3257-3100)で販売しておりません。

注3) ウィルス定義ファイルは新種のウィルスやワームに対応するために、常に最新のものに更新する必要があります。なお無料の更新サービスはご使用開始から90日間となります。期間終了後は有料の更新サービスをお申し込みいただくことでサービスを延長することができます。詳細はhttp://shop.symantec.co.jp/Definitionkey.aspをご覧ください。

注4) Ver.3.0以前のバージョンで暗号化されたファイルはVer.3.1では復号できません。ご使用中のバージョンで復号後、バージョン変更をおこなってください。

注5) [コントロールパネル] > [東芝省電力] で設定ができます。

ソフトウェアによっては、使用にあたりセッティングが必要となる場合があります。



# 東芝がモバイルシーンにおすすめるMicrosoft® Windows® XP Tablet PC Edition

## 型番・ハードウェア仕様

モデル名 / 型番	dynabook SS M200 140L/2Xモデル PPM2014L2PGT		
プレインストールOS	Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition ( 1 )		
(モバイル)テクノロジー	Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー		
プロセッサ	Intel® Pentium® M プロセッサ 1.40GHz ( 拡張版Intel SpeedStep® テクノロジー搭載 )		
ワイヤレスソリューション	統合型Intel® PRO/Wireless ネットワーク・コネクション		
チップセット	Intel® 855PM チップセット		
キャッシュメモリ	1次キャッシュ	32KB インストラクションキャッシュ、32KB データキャッシュ(メインプロセッサに内蔵)	
	2次キャッシュ	1MB アドバンスド・トランスマファ・キャッシュ(メインプロセッサに内蔵)	
BIOS ROM	512KB(フラッシュROM) ACPI 1.0b		
メモリ	標準 / 最大	512MB / 2GB( PC2700対応 DDR SDRAM )	
	メモリ専用スロット	2スロット( 2 )	
表示機能	内部ディスプレイ	12.1型 SXGA+ 低温ポリシリコン TFTカラー液晶( 3 ) 1,400 x 1,050ドット(横画面時) 1,050 x 1,400ドット(縦画面時)	
	外部ディスプレイ(オプション) ( 4 )	最大2,048 x 1,536ドット:1,677万色(横画面時) 最大1,536 x 2,048ドット:1,677万色(縦画面時)	
	内部ディスプレイと同時表示	最大1,400 x 1,050ドット:1,677万色( 5 )	
	ビデオRAM	32MB	
グラフィックアクセラレータ	NVIDIA® GeForce™ FX Go5200		
表示色数 横画面時	全て1,677万色( 6 )	2,048 x 1,536ドット、1,920 x 1,440ドット、1,600 x 1,200ドット、1,400 x 1,050ドット、1,280 x 1,024ドット、1,024 x 768ドット、800 x 600ドット	
	縦画面時	全て1,677万色( 6 ) 1,536 x 2,048ドット、1,440 x 1,920ドット、1,200 x 1,600ドット、1,050 x 1,400ドット、1,024 x 1,280ドット、768 x 1,024ドット、600 x 800ドット	
タブレット	電磁誘導式デジタイザ、dynabook用タブレットペン		
入力装置	本体キーボード	85キー(OADG109Aキータイプ準拠) キーピッチ:19mm、キーストローク:1.7mm	
	ワンタッチ操作ボタン	Windowsセキュリティボタン、ESC/画面回転ボタン、クロスファンクションボタン	
	タブレットペンボタン	4ボタン(動作設定可能)	
	ポインティングデバイス	タッチパッド	
補助記憶装置	ハードディスク	60GB (5,400rpm Ultra ATA100対応) ( 7 )	
	モデム	データ:最大56kbps(V.90対応、ボイスレス、世界61地域対応) FAX:最大14.4kbps( 8 )	
通信機能	LAN	100Base-TX / 10Base-T(自動認識)	
	ワイヤレスLAN	IEEE802.11b準拠(Wi-Fi準拠、128bit WEP対応) ( 9 )	
サウンド機能	AC97準拠PCIバス接続サウンドシステム(16ビットステレオ) モノラルスピーカ内蔵、マイク内蔵(ステレオ)		
PCカードスロット	TYPE x1スロット(PC Card Standard準拠、CardBus対応)		
SDカードスロット	1スロット( 10 )		
インタフェース	RGB(15ピンD-sub 3段)x1 USB2.0 x2( 11 ) マイク入力(3.5mm ミニジャック)x1 赤外線通信ポート(IrDA1.1準拠 最大4Mbps/115kbps)x1 LAN(RJ45)x1 モデム(RJ11)x1 ヘッドホン出力(3.5mm ステレオミニジャック)x1		
セキュリティ機能	パスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロックスロット リチウムイオン(バッテリーパック) ( 12 )		
電源	バッテリー	リチウムイオン(バッテリーパック) ( 12 )	
	駆動時間	約5.0時間( 13 )	
	充電時間	約2.5時間(電源OFF時) / 約8.5時間以上(電源ON時)	
消費電力	ACアダプタ	AC100V ~ 240V、50/60Hz( 14 )	
	最大	約60W	
消費電力	省エネ法に基づくエネルギー消費効率	S区分0.00040( 15 )	
環境条件	温度5 ~ 35 °C、湿度20 ~ 80%(但し、結露しないこと)		
外形寸法(突起部含まず)	295mm(幅) x 249mm(奥行) x 33.2mm(最薄部) x 36.9mm(高さ)		
質量	約2.1kg(バッテリーパック装着時)		
主な付属品	ACアダプタ	ACケーブル	マニュアル 保証書 リカバリCD ( 16 )
ILW対応(制限付海外保証)	バッテリーパック 本体装着済	dynabook用タブレットペン	モジュラーケーブル 他

- プレインストールされているOSのみサポートいたします。
- あらかじめ1スロットに512MBのメモリが装着されています。2GBに拡張するためには、あらかじめ装着されている512MBのメモリを取り外し1GBのメモリを2枚装着してください。
- TFT液晶は、非常に高度な技術を駆使して作られています。非点灯、常時点灯などの表示(画像)が存在することがありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。ディスプレイを180度以上、または逆方向に回転することはできません。180度以上、または逆方向に回転しようと無理な力は加えないでください。ディスプレイが破損するおそれがあります。
- 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度に応じたディスプレイを接続してください。
- 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ / 内部液晶とも内部液晶の色数 / 解像度で表示されます。
- 内部液晶への表示の場合、1,677万色はディザリング表示です。内部液晶の解像度よりも小さい解像度で表示する場合、初期設定では表示領域が画面いっぱい大きく表示されます。内部液晶の解像度よりも大きい解像度で表示する場合は仮想スクリーン表示となります。
- ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。ハードディスクは、全領域がNTFSで設定されています。
- 内蔵モデムは対応地域以外では使用できません。33.6kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6kbpsでの接続になります。K56Flex™には対応していません。FAX通信ソフトは搭載していません。
- 無線通信距離は、周囲の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。
- マルチメディアカード(MMC)には対応していません。SDIOには対応していません。
- USB1.1/2.0対応。USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。
- 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITA/バッテリー動作時間測定法(Ver1.0) (http://it.jeita.or.jp/mobile/index.html)」、但し、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
- 同梱されているACケーブルは、日本(100V)の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域でご使用される場合は、別途ACケーブルが必要になります。
- エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
- リカバリの際には別売のCD-ROMドライブ(PACDD002)またはCD-R/RWドライブ(B-IPCS045A)が必要となります。

## IEEE802.11b準拠ワイヤレスLAN対応地域 / ご注意 2003年12月現在

オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、ドイツ、アイスランド、アイルランド、日本、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、ルウェー、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ、ギリシャ、イタリア、フランス、ポルトガル、スペイン、リヒテンシュタイン、シンガポール、韓国、中国、香港、マレーシア、フィリピン、タイ、インドネシア、バレーン、チェコ、ヨルダン、リトアニア、マルタ、モナコ、ルーマニア、ポーランド、サウジアラビア、エストニア、スロバキア、オマーン、トルコ、エジプト、ブルガリア、ラトビア、ロシア、クウェート、スロベニア、ハンガリー

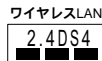
本製品は、上記にある国 / 地域の無線規格を取得しております。これらの国 / 地域以外では使用できません。対応国 / 地域以外では無線通信機能をOFFにしてください。

無線の電波の通信距離は、壁の材質・見通し、また環境などの条件により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。

### ワイヤレスLANに関するご注意

この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯は電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の屋内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止し電波の発射を停止してください。
- その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝PCダイヤルへお問い合わせください。



## モデム 内蔵モデム対応地域 2003年12月現在

カナダ、アメリカ、オーストラリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、ルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、ロシア、イギリス、ギリシャ、スロバキア、スロベニア、チェコ、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、アイスランド、アイルランド、エストニア、ブルガリア、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、南アフリカ、モロッコ、エジプト、イスラエル、クウェート、レバノン、オマーン、サウジアラビア、トルコ、U.A.E.、オーストラリア、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、韓国、中国、台湾、香港、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ、日本

# 東芝がモバイルシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Tablet PC Edition

## サポート&サービス

東芝PC総合情報サイト® [dynabook.com](http://dynabook.com)

<http://dynabook.com/>

インターネットで製品情報、プロモーション情報、サポート情報などの最新の情報がご覧いただけます。また、お客様登録もできます。

東芝PC集中修理センター

<http://dynabook.com/assistpc/pcfix.htm>

修理のご依頼はWeb・TEL・FAXで、ピックアップサービス（引き取り・梱包から修理、お届け）をご利用ください。

フリーダイヤル 0120-86-9192 受付時間 / 9:00 - 17:30（祝日、特別休日を除く）

（海外・携帯電話などで上記電話番号に接続できない場合は、TEL.043-278-8122、FAX.043-278-8137に連絡してください。）

PC i-repairサービス®（インターネット修理サービス）

サービス拡大！ 365日24時間修理申込OK  
ピックアップサービス時間指定OK（携帯サイトからは指定できません）  
修理料金のクレジット決済OK（VISAカード、マスターカード、JCBカードのみ）

当センターのホームページアドレス（上記アドレスまたは、携帯サイト（i-mode・J-SKY・EZweb）  
<http://pcrepair.jp>）から「修理のご案内、こんな時は？（Q&A）、修理申込・予約、修理状況お問い合わせ（お見積り・納期）、修理規約」などをご利用いただける便利なサイトです。  
\*本サービスは当センターに直接修理お申込みのお客様へのサービスです。

海外保守サポート（制限付き）® [ILW（International Limited Warranty）](#)

ILW（International Limited Warranty）により、日本国内で購入された対象PCを海外でご使用になる場合、保証期間中に所定の地域で「保証書」に記載の無料修理規定および制限事項、確認事項の範囲内で日本への引取り修理サービス、または一部地域での現地修理サービスをご利用いただけます。日本への引取り修理サービスにおいては、修理の引取りから通関手続、修理済商品のお届けまでをすべて代行いたします。さらにはその際にかかる関税ならびに輸送費も当社にて負担いたします。

東芝PCダイヤル

「ナビダイヤル」  
全国共通電話番号 0570-00-3100（サポート料無料）

お問い合わせの際に「お客様登録番号」をお伺いします。  
あらかじめ「お客様登録」をお願いいたします。

\*受付時間 / 9:00 - 19:00（年中無休）

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様、NTT以外と

マイラインプラスをご契約のお客様は、043-298-8780で受け付けております。  
ご注意ください。

(1) ナビダイヤルでは、お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。

(2) ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金はありません。（サポート料金は無料です。）

(3) ナビダイヤルでは、NTT以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的にNTT回線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。

いろいろ調べてもわからないときは、ぜひお電話ください。毎月寄せられる数万件におよぶお問い合わせをデータベース化、専門スタッフが迅速でわかりやすい回答を提供いたします。

東芝PCテクニセンタ

持ち込み修理依頼は「東芝PC工房」

電話では説明しにくい疑問は、お客様自身にPCをお持ち込みいただき、実機を触りながら専門スタッフが対面でサポートいたします。持ち込み修理は併設の「東芝PC工房」でお受けいたします。

東京 TEL. 03-3257-3100

〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-8-13 東芝秋葉原ビル1F

営業時間10:00 - 18:30 電話受付10:15 - 12:00 13:00 - 18:15

（毎週水曜日・祝日・月末最終日・当社指定の休日は除く）

大阪 TEL. 06-6644-2281

〒556-0006 大阪府大阪市浪速区日本橋東 1-10-10 東芝日本橋ビル1F

営業時間10:00 - 18:30 電話受付10:15 - 12:00 13:00 - 18:15

（毎週水曜日・祝日・月末最終日・当社指定の休日は除く）

名古屋（PC工房のみ） TEL. 052-961-2549

〒461-0001 愛知県名古屋市中区東 1-20-28

営業時間10:00 - 18:30（受付は18:15分迄）電話受付10:15 - 12:00 13:00 - 18:15

（毎週水曜日・祝日・月末最終日・当社指定の休日は除く）

電話番号、FAX番号は、お間違いのないよう、よくお確かめの上おかけください。

日本語での相談窓口：ILW Support Center 81-3-3252-7085

受付時間 日本時間 9:00 - 21:00（祝日、特別休日を除く）

海外で日本モデルのノートPCをご使用のお客様に、日本語で修理に関するご相談をお受けします。

ホームページから修理の申し込みをすることができます。

保証期間が切れても安心！「有料修理サポート」開始

ILW保証期間が切れても、日本への引取り修理サービスの手続き（修理品

の引取りから通関手続、修理済商品のお届けまで）を有料にて代行いたします。

費用のお問い合わせはILW Support Centerまで。\*一部地域を除く

一部地域では現地修理サービスも実施。詳しくはホームページをご覧ください。

海外保証対象地域 世界36地域 2003年12月現在

カナダ、アメリカ、オーストラリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリヤ、オランダ、ルクセンブルグ、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アイスランド、アイルランド、キリバス、チェコ、ハンガリー、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルグ、トルコ、オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、韓国、中国、台湾、香港

当社製品は、世界各国の規格を取得していないことから、お持ち込みできない場合があります。製品の持ち出し・お持ち込みはお客様の責任となります。現地修理サービスで修理部品のお取り寄せに際しては別途税金、通関手数料等がかかる場合は、お客様のご負担となります。お客様のお取扱いに起因する故障は、ILWの対象外です。制限事項・確認事項の詳細については、[dynabook.com](#)をご覧ください。

お客様登録をおすすめいたします。

ご購入後「お客様登録」をdynabook.com上または、商品に同梱のハガキでお申し込みいただけますと、最新のサポート情報等をメールにてお届けいたします。

【著作権に関するご注意】

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的には家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、著作者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改造、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

バッテリーのリサイクルにご協力ください。

東芝は資源有効利用促進法に基づき小形二次電池（充電式電池）の回収・再資源化の促進を行っており、使用済みの取り外し可能な充電式電池は家電店などに設置している「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。無償回収いたします。詳細は<http://www.jbrcc.com>

本カタログ掲載の商品の名称はそれぞれ各社が商標として使用している場合があります。Intel、Intel Insideロゴ、Centrino、Intel SpeedStepはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。Microsoft、Windows、OneNote、Outlook、Windows Media、Windowsロゴ、Windowsスタートロゴ、Officeロゴは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。Java、Sun、Sun Microsystemsは米国サンマイクロシステムズ社の米国および他の国における登録商標または商標です。AdobeはAdobe Systems Incorporated、アドビシステムズ社の商標です。駅すばあと、(株)フアル研究所の登録商標です。「ekitanExpress Online」、「ContigFree」、「LaLaVoice」は株式会社東芝の商標です。「ホットスポット」はNTTコミュニケーションズの登録商標です。「Mzone」はNTTドコモの商標です。「PC i-repairサービス」は株式会社東芝の登録商標です。PCのハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけでは再生されることがあります。完全消去を行う場合は、専門業者に依頼（有償）もしくは、市販のソフトウェア（有償）などを使用してください。詳しくは<http://dynabook.com/pc/catalog/register.htm> 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6か月です。付属品についてのお問い合わせは、株式会社ITサービス（本社：044-540-2574）まで。Microsoft® Windows® XP Professional 対応ソフトウェアをご使用ください。本商品で使用するソフトウェア及び周辺機器ご購入に際しては、各ソフトウェア及び周辺機器の販売元に動作をご確認ください。写真はすべて本カタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。また、写真の色は印刷のため、実際の商品の色と多少異なる場合があります。本カタログ中の画面は16:10構成です。本カタログに記載された写真、内容及び製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。誤操作や故障により、本商品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。プレインストールソフトは、市販のパッケージ商品とソフトの内容・マニュアル・その他添付ソフトにおいて一部異なるものがあります。時計用電池は一定期間内使用しないと放電し、時間設定がずれることがあります。無線通信についてはベースメカ（医療機器）に影響を及ぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。本カタログに記載されている数値及び表現は2003年12月現在のものです。

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆インキ」を使用しています。

当社は国際エネルギーステッププログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギーステッププログラムの基準を満たしていると判断します。



本製品はJEITA PCグリーンラベル制度の審査基準2003年度版に適合しています。詳細は弊社 <http://www.jpita.or.jp> をご覧ください。



### 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」等をよくお読みください。

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）